

2012年度 ひろしまカレッジ連携講座（於・広島女学院大学）

## 『源氏物語』に学ぶ光源氏のリーダーシップ

広島女学院大学では、市民向け学術講座「公開セミナー」を開催して今年で30年目を迎えるのを機に、新たな試みとして、交流企画を組み合わせた市民向け講座を開催し、多様化する「学び」の形態と地域社会のニーズに対応した新たな公開講座を追求することとなりました。

記念すべき第1回目は、世界最古の長編小説と言われる平安王朝物語作品『源氏物語』を取り上げ、『源氏物語』に学ぶ光源氏のリーダーシップ」と題した学術講座を、講師を囲んで昼食をいただきながらの「意見交換会」付きで開催します。

緑豊かで活気にあふれた牛田山キャンパスで、古代人の〈ことば〉と〈心〉にふれるひと時を過ごしてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

対象者：社会人

定員：30名

会場：広島女学院大学

日程：平成24年7月2日(月)、7月9日(月)（スケジュールは裏面を参照）

受講料：無料（昼食会希望者は当日400円をお支払ください）

申込方法：はがき、FAX、Eメールにて、以下を記載のうえお申し込みください。

- ①氏名(ふりがな)、②郵便番号、住所、③電話番号(携帯番号)、  
④「ひろしまカレッジ」への登録の有無（\*注）

なお、電話による申し込みはお受け出来ませんのでご了承ください。

申込先：〒732-0063 広島市東区牛田東4-13-1 広島女学院大学総合研究所

TEL：082-228-0391、FAX：082-227-0323

E-mail：souken@gaines.hju.ac.jp

講座開講決定後、受講者の方に葉書またはEメールで「講座案内」を送ります。「ひろしまカレッジ受講証」をお持ちの方は、開講当日に受付で受講証をご提示ください。

申込締切：2012年6月20日(水) 受付は定員となり次第終了します。

### \*注「ひろしまカレッジ」への登録について

- ① ひろしまカレッジを希望する新規受講生はひろしまカレッジ受講登録の手続きが必要です。  
お問い合わせ先：教育ネットワーク中国 ひろしまカレッジ事務局 082-533-7591  
※ すでにICひろしまカレッジ受講証をお持ちの方は登録の必要はありません。
- ② 個人情報はひろしまカレッジ参加大学で主催・共催・講演する企画のご案内以外には使用いたしません。
- ③ 詳しくはこちらのホームページをご参照ください：<http://www.enica.jp/hiroshima/index.html>

- 開催スケジュール（受付会場・講義室は申し込み後にお届けする「受講案内」にてお知らせします）

開催回数・期日 時刻	第1回・7月2日(月)	第2回・7月9日(月)
9:30 ~ 9:55	開場、受付	開場、受付
10:00 ~ 11:30	講義	講義
11:40 ~ 12:30	講師を囲む昼食会(希望者のみ)	講師を囲む昼食会(希望者のみ)

- 講義概要 平安王朝物語作品『源氏物語』の男主人公・光源氏について、いわゆる「色好み」としての動静はよく知られていますが、幼時より様々な学芸の素養を讃えられ、朝廷の柱石として優れた〈リーダーシップ〉を発揮していることは、あまり知られていないようです。光源氏は人々を〈力〉でけん引しようとはせず、〈心〉によっていざない、当時の社会で理想されたであろう方向へと導きます。本講座では、「濛標」と「少女」の巻を中心に読み解きながら、光源氏の〈リーダーシップ〉とその資質について考えます。

**第1回 テーマ「光源氏の政界復帰と秩序の回復」**

敵対する右大臣家の画策を逃れて須磨、明石に退去していた光源氏は、二年後に召還されて政界に復帰します。弘徽殿太后と右大臣家に専横されていた朝廷は、源氏と左大臣の復職により秩序を取り戻します。退去から召還までの源氏の動静をながめながら、その政治理念と手腕について考えてみましょう。

**第2回 テーマ「光源氏の学問重視と『大学』の繁栄」**

光源氏は子息・夕霧にわざと低い位を与え、大学（大学寮）で学ばせるべく厳格な教育を授けます。当時は家柄で官職の決まるのが常であり、大学も廃れていたましたが、多くの貴族が源氏の姿勢に追従し、大学は平安時代初期以来の繁栄を見せます。光源氏の学問への姿勢と教育理念について考えてみましょう。

- 担当講師 田中 圭子

略歴 関西外国語大学外国語学部英米語学科卒業

広島女学院大学大学院言語文化研究科日本語文化専攻博士後期課程単位取得満期退学

広島女学院大学より文学博士号授与

国文学研究資料館特別共同利用研究員などを経て、現在広島女学院大学研究員

